

令和6年度社会福祉法人小千谷市社会福祉協議会事業報告書

急速な人口減少はまちの存続そのものに係ることであり、当市においても喫緊の課題として、特効薬のない中、自治体もあらゆる分野において全力で対策に取り組んでいます。

小千谷市社協は地域福祉を推進することを目的とする社会福祉法に位置付けられた団体として、「その人らしい暮らしを地域で支える」ことを使命とし、住民や地域の関係者、行政等と連携・協働し事業を進めてきました。

令和6年度は、従来からの対象ごとに実施する事業を見直し、子育てから介護まで「まるごと福祉」として、生活を支援するサービスの実施や創出に力を入れてきました。子育て中の親子、ひきこもり当事者や家族、一人暮らし高齢者、福祉に関心を持つ学生ボランティアなど、誰もが気軽に集える居場所づくりは、互いにつながるきっかけとなると同時に社協として継続して関わっていくことで、生活支援サービスや権利擁護事業、障がい福祉や介護サービス等、点から線、線から面の包括的な支援となりました。価値観の多様化やライフスタイルの変化する中、住民の関心の多様化を踏まえ、地縁を基盤とする組織だけでなく、個人が自分の意志で参加したいと思えるようなグループづくりを支援し、またこうした集いやつながりが重層的につくられていくことに力を入れ取り組みました。

第5次地域福祉活動計画（2022～2026年）の中間年にあたり、協力員懇談会を通じて町内会長を始め、福祉関係者から各地域の福祉活動計画について評価やアンケート調査を実施し、調査結果は地域福祉活動計画評価委員会において報告し、全体の計画の評価見直しにつなげました。

令和6年度の主な取組は、次のとおりです。

1. 地域福祉部門の強化と事業の見直し

高齢者や障がい者、子育て中の親子など属性を対象とする事業から、複合的な課題を抱える世帯や世帯を取り込む小地域への包括的支援に事業を捉えなおし、部門を越えた支援が展開できるようオール社協で取り組みました。

地域福祉担当職員の地区担当制を導入し事業を進め、各事業担当職員が密に連携を図ることで、地区や地域の「まるごと福祉」としてそこに住む人の生活を支援するサービスの実施や創出に重点を置き事業を実施しました。

令和6年度は小千谷ライオンズクラブと災害支援協定の締結を始め、市内で活動されている多様な団体と連携し、ボランティアセンターの設置・運営訓練に参加を働きかけていくことで災害時に地域の誰も取り残さない体制の構築に努めました。

2. 福祉会を柱とする持続可能なネットワークの推進

地域の福祉を考え、課題を解決していく住民組織としての「福祉会」活動を支援しました。「ふれあいいきいきサロン」や「友愛訪問」の実施により、地域とのつながりを絶やさず、お互いに支えあう活動が広がるよう、会員同士の情報交換、情報共有の場と

して研修会を開催し活動のネットワーク化が図られるよう支援するとともに、実施メニューに応じた活動費の助成を行いました。また、未設置の地域や町内には積極的に地域に出向き、設立に向け働きかけを行いました。

生活支援体制の整備を進める中、各地区の生活支援コーディネーターと連携し福祉会を核とする地域の実情に沿った生活支援体制の構築に努めました。

3. 断らない相談支援の徹底

社協の使命として事業の種別を問わず、住民からの相談をきちんと受け止め、相手の立場に立って寄り添い、必要な時は声を届ける支援を職員誰もが基本とし実践に努めました。社協の特性を活かしたネットワークにより、どんな相談でも次につなげ途切れさせない支援を心がけました。

権利擁護事業では、法人として後見業務を担う中、親族との関係が希薄な方々の支援では、被後見人の最期にあっても本人や親族に代わり、最後までその方の尊厳が損なわれることのないよう、法人後見事業運営委員会において各専門職のアドバイスのもと支援を行いました。

4. 社協職員の人材確保・育成と組織の強化

計画的な人材確保・育成により質の高い事業を継続・安定して実施していくため、職員募集や採用方法を見直しましたが、人材の確保は年々難しくなってきています。

職員研修計画により、入職間もない職員から中堅職員等、職種や経験年数に応じたスキルアップ研修やOJT研修を実施しました。

全職員を対象に臨床心理士によるアンガーマネジメント（感情のコントロール）研修を開催し、安全衛生の意識を高め、心身ともに健康で働く職場環境を目指しました。

5. 財政基盤の強化

介護サービス事業と障がい福祉サービス事業は厳しい経営が続いているが、居宅介護支援事業所にはICTを導入し、業務の効率化を図るとともに、物価高騰が続く中、ペーパーレス化を図る等、長期的な視点での支出軽減を図りました。

社協会費や共同募金、その他の寄付金等、事業のための自主財源は、例年どおりいただくことができましたが、貴重な財源により実施する社協の事業について、市民等会員に向け理解していただける方法についての見直しが今後の課題です。

6. 情報発信の強化

社協の事業について年代を問わず关心・興味を持っていただけるホームページによる情報発信を心がけました。ホームページ内のFacebook(フェイスブック)をツールに社協だけでは伝えきれない事業や活動の様子を随時掲載し、社協を身近に感じてもらえるよう努めました。

また、支援事業でアドレスを登録していただいた世帯には、関係する事業情報をメールでお知らせするなど世代に合わせた提供方法を工夫しました。

<社会福祉事業>

サービス区分	1 法人運営事業
---------------	-----------------

1 事業の概要

社協発展・強化計画に基づき法人経営の安定化や総合的な企画、各部門間の調整など、社協事業全体のマネジメントにあたりました。

安全衛生研修では法人の事業に従事するすべての職員に関係することとして感染症や心の健康をテーマに全職員を対象に研修を実施しました。

また、職員研修計画に基づき各種研修を実施、またはオンライン研修も含め受講し、職員のスキルアップを図りました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
人件費支出	35,950,958	役員報酬、職員人件費
事務費支出	2,823,117	消耗品費、旅費交通費、通信運搬費他
積立資産支出	90,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	38,864,075	

3 主な事業

(1) 役員会等の開催

①理事会

期 日	主な内容
第1回 5月29日(水)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 令和5年度事業報告及び決算について</p> <p>議案第2号 障害者居宅介護事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第3号 評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>議案第4号 評議員補欠選任候補者の推薦について</p> <p>議案第5号 定時評議員会の招集について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度会長及び常務理事の職務執行状況について ・令和5年度社会福祉充実残額について
第2回 9月10日(火)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 障害者居宅介護事業運営規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第2号 評議員補欠選任候補者の推薦について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅福祉サービス事業等の経営状況について
第3回 11月19日(火)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 放課後児童健全育成事業運営規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第2号 令和6年度会計資金収支補正予算（1次補正）について</p> <p>議案第3号 令和6年度第1回臨時評議員会の招集について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社協活動概況中間報告について ・令和6年度会長及び常務理事の職務執行状況について

第4回 令和7年 2月18日(火)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 デイサービスセンターサンラックおぢや指定通所介護事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第2号 デイサービスセンターサンラックおぢや共生型生活介護サービス運営規程等の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第3号 訪問介護運営規程等の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第4号 一般相談支援事業（地域移行支援・地域定着支援）運営規程及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第5号 居宅介護支援事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第6号 小千谷市障害者支援センターさつき工房就労継続支援B型事業運営規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第7号 職員育児・介護休業等に関する規程及び職員就業規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第8号 令和6年度第2回臨時評議員会の招集について</p>
第5回 3月10日(月)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 令和6年度会計資金収支補正予算（2次補正）について</p> <p>議案第2号 令和7年度事業計画及び収支予算について</p> <p>議案第3号 役員及び評議員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第4号 経理規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第5号 役員等賠償責任保険契約について</p> <p>議案第6号 小千谷市総合福祉センターサンラックおぢや施設長の選任について</p> <p>議案第7号 評議員選任・解任委員の補欠選任について</p>

②評議員会

期 日	主な内容
定時 6月14日(金)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 令和5年度事業報告及び決算について</p> <p>議案第2号 理事の補欠選任について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者居宅介護事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について ・令和5年度社会福祉充実残額について
第1回臨時 12月17日(火)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 令和6年度会計資金収支補正予算（1次補正）について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社協活動概況中間報告について ・放課後児童健全育成事業運営規程の一部を改正する規程の制定について
第2回臨時 令和7年 3月19日(水)	<p>〔議事〕</p> <p>議案第1号 令和6年度会計資金収支補正予算（2次補正）について</p> <p>議案第2号 令和7年度事業計画及び収支予算について</p> <p>議案第3号 理事の補欠選任について</p> <p>〔報告〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンターサンラックおぢや指定通所介護事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について ・デイサービスセンターサンラックおぢや共生型生活介護サービス運営規程等の一部を改正する規程の制定について ・訪問介護運営規程等の一部を改正する規程の制定について ・一般相談支援事業（地域移行支援・地域定着支援）運営規程及び特定相談支援事業・障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程の制定

	<p>について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業運営規程等の一部を改正する規程の制定について ・小千谷市障害者支援センターさつき工房就労継続支援B型事業運営規程の一部を改正する規程の制定について ・職員育児・介護休業等に関する規程及び職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・役員及び評議員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・経理規程の一部を改正する規程の制定について
--	---

③評議員選任・解任委員会

期日	主な内容
第1回 5月29日(水)	[議事] 議案第1号 評議員の補欠選任について
第2回 9月10日(火)	[議事] 議案第1号 評議員の補欠選任について

④監事会

期日	主な内容
5月15日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の実施状況について ・令和5年度会計決算関係及び財産状況について ・令和5年度社会福祉充実残額について

⑤福祉サービスに関する苦情解決の実施状況報告会

期日	主な内容
4月26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 苦情解決の実施状況報告会 令和5年度受付（苦情7件・要望なし）
10月2日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回 苦情解決の実施状況報告会 市に申立てのあった当会への苦情について
11月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回 苦情解決の実施状況報告会 第三者委員立ち合いによる話し合いについて
11月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情・相談申立てによる話し合い 第三者委員による調整（苦情・相談申立て3件）

(2) 職員の育成・資質向上

安全衛生研修(感染症について)	7月12日(金)※時間分け2回実施
安全衛生研修(感情のコントロールについて)	11月18日(月)

(3) 会員会費制度の理解と加入促進

	6年度目標	実加入数	会費収入
一般会員	11,000世帯	10,687世帯	7,481,141円
賛助会員	600名	494名	506,000円
団体会員	10団体	6団体	98,000円
企業等法人会員	215社	196社	1,055,000円
合計			9,140,141円

サービス区分

2 地域福祉推進事業

1 事業の概要

第5次地域福祉活動計画に基づき各種事業を実施しました。福祉社会を地域住民参加による在宅福祉サービスの基本単位とし、地域の実情に合った支えあい活動の拡充を図りました。ちょっとした困りごとを抱えていても、遠慮によって声が届かなくならないよう、有償により支えあう生活支援サービス「あちこたネットおぢや」を推進し、地域の取組のモデルとなりました。

誰もが気軽に集える居場所づくりは、子育て中の親子、ひきこもり当事者や家族、一人暮らし高齢者、福祉に関心を持つ学生ボランティアなど多様な市民が互いにつながるきっかけになると同時に、継続して関わっていくことで生活支援サービスや権利擁護事業、障がい福祉や介護サービス等、その方に応じた支援へつないでいくことができました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
人件費支出	6,222,376	各種コーディネーター・生活支援員人件費
事業費支出	27,917,681	相談所運営、配食サービス他各種事業費
事務費支出	651,116	消耗品費、通信運搬費他
助成金支出	3,767,202	福祉会・いきいきサロン助成
積立資産支出	18,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	38,576,375	

3 主な事業

(1) 福祉会推進事業

ア 福祉会活動の育成・支援（いきいきサロン開催状況別紙）

地区	福祉会（設立順）	いきいきサロン（順不同）
西小千谷	本町、土川、上ノ山、桜町、千谷川、平沢、栄町、稲荷町、船岡	土川、上ノ山、日吉、元町、船岡、西中、稲荷町、桜町、千谷川、宮田町、上村、栄町、平成、山本、本町、高畠、谷内、時水、平沢
東小千谷	元中子、東山地区、津山、旭町、稗生、木津町、横渡、東栄、山寺町、信濃町、木津団地、浦柄	東栄、元中子、旭町、木津、木津団地、信濃町、津山、稗生、横渡、山寺、浦柄、東山
千田	小栗田、高梨町、三仏生、千谷	三仏生、千谷、高梨、五辺、小栗田
南部	真人町里地、岩沢、川井地域	真人町里地、川井
片貝	片貝	片貝
合計	29 か所	39 か所

イ 会議、研修会の開催

期日等	内 容
福祉会連絡協議会会議 6月 28 日(水) 参加 26 名	・令和 6 年度福祉会連絡協議会事業計画について
福祉会夏期研修会 9月 5 日(木) 参加 62 名	・研修会 ①「自筆証書遺言書保管制度・不動産登記制度について」 講師：新潟地方法務局長岡支局 総務課長 本間広伸氏

	②「人権擁護について」 講師：長岡人権擁護委員協議会 会長 齋藤榮作氏
福祉会連絡協議会会議 2月 26 日(水) 参加 48 名	・令和 7 年度補助金申請について ・令和 6 年度実績報告について ・情報交換 ※終了後懇親会 参加34名
福祉会・いきいきサロン 合同研修会 3月 14 日(金)	・「福祉公演会」 ～新潟大学落語研究部による落語口演～（参加93名） ・「笑って健康！笑いヨガ」 講師：笑いヨガ長岡 田中厚子氏（参加58名）

(2) 生活支援サービス事業

①日常生活自立支援事業の実施と啓発

ア 新規相談等

相談件数(件)	受付件数(件)	契約件数(件)
10	7	2

イ 利用者数

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
6 人	7 人	6 人	19 人

ウ 支援計画に基づく、生活支援員（専門員含む）による援助の実施（延べ）

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
80 人	78 人	93 人	251 人

エ 相談件数（訪問）

相談内容	件数	相談内容	件数
契約前の相談・訪問	56	契約	2
解約の手続き	9	日用品の購入等の相談・援助	741
生活支援員に同行	8	評価訪問	42
金融機関等の手続き	9	関係者との調整会議	20
契約内容の変更	13	成年後見制度等移行に向けた検討会議	1
その他	8	合 計	909

オ 各種研修会参加

- ・日自担当部課長会議（WEB 開催） 7月 10 日(水) 1 名
- ・日自生活支援員研修Ⅱ「スキルアップ編」（WEB 開催） 8月 21 日(水) 1 名
- ・専門員ミーティング「日常生活自立支援事業専門員・福祉事務所職員研修会」
12月 11 日 (木) 新潟ユニゾンプラザ 1 名
- ・日常生活自立支援事業勉強会 1月 29 日 (水) 新潟ユニゾンプラザ 1 名

②生活支援サポーター事業「あちこたネットおぢや」の実施

ア 実施状況等

サポーター（協力会員）登録者数(人)	77
利用会員	利用者数(人)
	1,216

※サポーター登録者数について：ささえーる片貝 33 人含む

イ 相談・支援件数

新規相談（件）	延相談（件）	登録者相談・調整
26	223	60

ウ 会議の開催

- 生活支援サポーター連絡会 6月20日（木） 参加者17名

③成年後見制度・法人後見事業

ア 受任状況

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
0人	0人	0人	0人

※死後事務：2件継続中

イ 相談・受付・受任・終了件数

相談件数	受付件数	受任件数	終了件数
1件	1件	0件	1件

※受付1件：10月16日取り下げ

ウ 内容別延活動件数

活動内容	件数	活動内容	件数
電話（被後見人）	0	電話（関係者）	34
面接（被後見人）	9	面接（関係者）	10
文書作成・提出	32	生活関連手続き	4
金融機関手続き	8	各種支払い（物品購入含む）	28
関係者との会議	1	運営委員会	2
相談（家裁へ）	1	文書作成・提出（家裁へ）	4
その他	0	合 計	133

エ 法人後見事業運営委員会の開催

	日 時	内 容	会 場
第1回	11月20日(水)	法人後見事業進捗状況報告	サンラックおぢや
第2回	3月5日(水)	法人後見事業進捗状況報告	書面会議

オ 各種会議・研修会参加

- 全国権利擁護支援ネットワーク北信越ブロック研修会

「意思決定支援を含む権利擁護を進めるための中核機関の役割と実務研修」

11月22日（金） 1名

- 令和6年度社会福祉法人による法人後見団体ネットワーク会議（WEB開催）

2月21日（金） 1名

- 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会

3月4日（火） 1名

④ひきこもり支援事業

ア 当事者、家族の居場所の提供として『わたしの居場所ぷらっと*ホーム』を実施しました。

- 10月19日（土）参加者11名

・2月22日（土）参加者8名 ※会場はいずれも芽咲庵

イ 会議、研修会への参加

研修会名	期 日	会 場
小千谷市ひきこもり、不登校当事者の支援を考える会視察研修 参加 1名	7月 8日(月)～ 9日(火)	福祉の拠点こみっと (秋田県藤里町)
小千谷市ひきこもり、不登校当事者の支援を考える会 参加 1名 (12月 20日は参加 2名)	8月 6日(火) 12月 20日(金) 1月 28日(火) 3月 27日(木)	健康・こどもプラザ

⑤地域の居場所づくり事業

- みんなの食堂開催 7月 27日(土) 来場者数 100名
- 11月 23日(土) 来場者数 105名
- 3月 22日(土) 来場者数 100名

※会場はいずれもサンラック

(3) 介護予防・地域ささえあい事業

①介護予防普及啓発事業の実施

高齢者の食生活改善講座	12 件	介護予防体操実践講座	60 件
転倒予防講座	21 件	口腔ケア実践講座	15 件
いきいき長寿講座	16 件		

②生きがい対応型通所事業の実施

デイホームだんらんの開設 (会場: ひさだ・はうす)

月～金曜日 午前 10 時～午後 2 時

ア 利用実績等

		利 用 延 人 数	日 平 均 利 用 者 数	月 登 録 人 員 4 月 及 び 3 月	実 稼 働 日
デイホーム総数		1,861 人	7.7 人	(4月) 60人 (3月) 60人	241 日
内 訳	一般デイホーム	1,818 人	7.5 人	(4月) 58人 (3月) 58人	241 日
	通所型サービス B (デイホーム B)	43 人	0.2 人	(4月) 2人 (3月) 2人	

イ 主な行事

行 事 名	期 日	場 所・行 先
春のお花見	4月 11日(木)、17日(水)、19日(金)	長岡市・柏崎方面
お楽しみ会	12月 13日(月)	サンラックおぢや

ウ 会議、研修会への参加

研修会名	期 日	会 場
包括ケア部会「認知症とともに自分らしく暮らしていく」ために 参加 1名	6月 18日(火)	小千谷市役所
デイホーム従事者研修会 (体調不良等の応急処置について) 参加 2名	1月 29日(火)	サンラックおぢや

③第1層生活支援コーディネーター業務委託事業

生活支援体制の整備・拡充を図る目的で、第2層生活支援コーディネーターや事務局と連携し、住民による支えあい活動の重要性について第一層協議体構成員や地域関係者との情報交換等による普及啓発を行い、生活支援サービスの充実に取り組みました。

主な活動内容	件数
地域資源の開発	9
地域に不足するサービス及び支援の創出	8
サービス及び担い手の養成 ※各中学校区に振り分け	1
高齢者などが担い手として活動する場の確保	0
生活支援団体や福祉会、いきいきサロンの設立支援	0
ネットワークの構築	22
関係者間の情報共有（包括ケア会議、個別ケア会議含む）	22
事業主体間の連携体制づくり	0
ニーズと取組みのマッチング	5
地域の支援ニーズと事業主体との活動のマッチング	5
事業主体の活動ニーズと活用可能な地域資源のマッチング	0
第2層生活支援コーディネーター（SC）との連携	38
第2層SCとの事務局会議の開催	11
第2層SC情報交換会の開催	11
研修会	4
第1層生活支援協議体会議	1
第2層SCからの相談対応、及び第2層SCの活動支援	11
第2層SCの新規配置に向けた取り組みに関する支援	0
県内社協広報誌等からの情報提供	0
住民啓発	12
社協だよりを利用した啓発	1
SC周知のチラシ作成	1
町内会等各種団体を対象とした啓発活動	10

（4）困りごとのある人・高齢者・障がい者・子育て世帯への支援

①ふれあい福祉センター相談所の運営

	開設日	開設時間	相談員
常時相談			
一般相談 (心配ごと相談)	毎週火曜日・木曜日	9:30～11:30	心配ごと相談員 6名
専門相談			
法律相談	毎月第2・4水曜日	13:30～16:30	弁護士 2名
年金相談	毎月第1水曜日	13:30～16:00	社会保険労務士 1名

ア 相談内訳

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生計	3	健康・衛生	0	教育・青少年	0
年金	12	医療	0	心身障害児(者)福祉	0
就職・生業	9	精神保健	1	母子福祉・父子福祉	0
住宅	5	人権・法律	2	老人福祉	3
家族	11	財産	48	苦情	1
結婚	0	事故	0	その他	9
離婚	12	児童福祉・母子保健	0	合 計	116

イ 各種研修会の開催

- ・相談員研修会 5月 24日(金) 会場：サンラックおぢや
- ・相談員先進地視察研修会 7月 25日(木) 糸魚川市社会福祉協議会
- ・相談員研修会及び懇親会 3月 7日(金) 会場：サンラックおぢや

②除雪費助成事業の実施（市の事業を一部事務委託）

- ・高齢者除雪費援助事業 高齢者世帯：561件（助成額：11,586,800円）

③災害ボランティア活動支援

期日・場所等	内 容
4月 14日 (日) サンラックおぢや	青年会議所合同研修会 参加 4名
5月 31日(金)～6月 6日(木) 能登町災害ボランティアセンター内浦本部 (石川県鳳珠郡能登町)	災害ボランティアセンター運営支援（関ブロ派遣） 参加 1名
6月 10日 (月) サンラックおぢや	自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する小千谷ライオンズクラブとの協定調印式 社協理事・監事・職員参加 15名
8月 27日 (火) 十日町市医療福祉総合センター (十日町市)	三魚沼地区社会福祉協議会災害担当者打ち合わせ会議 参加 1名
9月 26日 (木) 塩沢公民館（南魚沼市）	令和 6 年度災害ボランティアセンター研修会 (南魚沼市社協主催) 参加 2名
10月 27日 (日) 小千谷総合病院駐車場	小千谷市総合防災訓練 参加 6名 (小千谷青年会議所参加協力 3名)
11月 26日 (火) 黒崎市民会館（新潟市）	令和 6 年度西区地域福祉推進フォーラム 参加 1名
12月 3日 (火)～4日 (水) 新潟ユニゾンプラザ（新潟市）	令和 6 年度災害支援コーディネーター養成講座 ～初級編～ 参加 1名
2月 10日 (月) 魚沼市ボランティアセンター（魚沼市）	令和 6 年度災害ボランティアセンター設置訓練 (魚沼市社協主催) 参加 2名
3月 16日 小千谷市民学習センター楽集館	Forum21 合同例会(小千谷青年会議所主催)での 災害ボランティアセンター設置訓練 参加 5名

④緊急災害見舞金給付事業の実施

火災・水害等の被災世帯へのお見舞い 火災見舞 0件

⑤配食サービス事業の実施

高齢者のみの世帯等で希望世帯に、見守りや安否確認を目的にボランティアによる配食サービス、会食サービスを実施しました。（月 2回）

配食地区	配食日	調理会場	対象数 (人)	世帯数	
				単身	高齢
西小千谷①	第 1・3 水曜日	サンラックおぢや	65	46	19
西小千谷②、城川地区	第 2・4 水曜日	サンラックおぢや	106	81	25
東小千谷	第 2・4 火曜日	勤労青少年ホーム	43	34	9

東山	第2・4火曜日	東山住民センター	9	5	4
片貝	第2・4水曜日	片貝総合センター	54	30	24
岩沢	第2・4金曜日	岩沢住民センター	30	12	18
合 計			307	208	99

⑥男性料理教室の実施

65歳以上の男性を対象に料理教室を開催。食生活の自立や生きがい・仲間づくりを支援しました。(毎月第2火曜日)

【参加者数】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数(人)	12	13	12	9	5	6	11	9	12	10	11	11	121

⑦火災予防見守り安心事業

消防本部、電力会社と協働で一人暮らし高齢者を対象に火災予防の呼びかけと見守り、生活状況の聞き取りを実施しました。

期 日	対象地区	対象世帯数
4月25日(木)、26日(金)	吉谷・真人・城川	10
11月28日(木)、29日(金)	西小千谷	14

⑧緊急医療情報キット配付事業

緊急時や災害発生時に適切な医療活動に繋がる医療情報を記入し、冷蔵庫へ保管するためのキットを配付しました。

地区	配付数	内訳				
		単身高齢者世帯	高齢者世帯	障がい世帯	高齢+障がい	その他
西小千谷	123	106	7	3	4	3
東小千谷	25	24	0	1	0	0
千田	4	3	0	0	1	0
南部	3	3	0	0	0	0
片貝	14	12	0	1	1	0
合 計	169	148	7	5	6	3

⑨児童遊園地遊具等整備費補助事業の実施

遊具新設	1 件	千谷川
遊具修理	0 件	
助成額合計	23,000 円	

(5) 各種福祉講座、セミナーの開催 (ふくしボランティアかれっじ)

講 座 名	期日・場所	内 容	受講者数
① ボランティア入門講座	サンラックおぢや 4月26日(金)	ボランティアの基礎、活動紹介、ボランティアトーク	3名
② はじめての音声訳講座(入門編・初級編)	サンラックおぢや 4月23日(火) 5月11日(土)	視覚障がいの理解を深めながら音声訳を学ぶ	(入) 17名 (初) 14名

③ 入門手話講座 ・昼の部(全8回) ・夜の部(全8回)	小千谷市民会館 5月8日(水) ～6月26日(水) 5月9日(木) ～6月27日(木)	聴覚障がいの理解を深めながら 手話を学ぶ	(昼) 2名 (夜) 4名
④ はじめての要約 筆記講座	6月30日(日)	要約筆記の歴史、基礎知識、実 技講習	3名
⑤ 傾聴講座	サンラックおぢや 7月2日(火)	「聞き上手になろう」 小千谷市の現状とこれから地域に求められること	14名
⑥ 夏！ボラ体験 プログラム	サンラックおぢや 7月21日(日) 7月27日(土) 8月4日(日) 8月6日(火)～9日(金) 8月7日(水) 8月10日(土) 8月11日(日)	キッチン手伝い隊 みんなの食堂手伝い隊 ふれEyeフェア 学童保育手伝い隊 配食手伝い隊 楽しく手話体験 親子でおもちゃ作り	17名 17名 34名 6名 6名 19名 6名
⑦ 日常生活自立支 援事業 生活支援員養成 講座	サンラックおぢや 8月28日(水)	・日常生活自立支援事業の概要 ・生活支援員の役割 ・障がい者の特性や対応 ・生活支援員の活動をしてみて (実践報告)	7名
⑧ 特別公開講座	サンラックおぢや 10月12日(土) 福祉ふれあいフェス ティバル同時開催	野村功次郎さん講演会 「中越大震災から20年伝えよう 命・未来を繋げる強さと優しさ！」～人に生かされ人の ために生きる～	86名
⑨ おもちゃドク ター養成講座	サンラックおぢや 12月14日(土)・15日 (日)	・おもちゃドクターの心得 ・壊れたおもちゃを修理するための実技講習	4名
⑩ 退職前あんしん セミナー	サンラックおぢや 2月28日(金)	・福祉の人材について ・ボランティア活動について ・雇用保険と再就職 ・シルバー人材センターについて ・知って得する年金のしくみ ・個別年金相談	5名

(6) 広報啓発活動の実施

① 福祉ふれあいフェスティバル

福祉団体やボランティアグループの活動を通し、市民へ地域福祉やボランティア活動の啓発と理解を深めました。

10月12日(土) 来場者 622人 参加ボランティア 124人

② おぢや社協だより (毎月25日) 発行、パンフレットの発行

(7) ネットワーク機能の強化

①協力員懇談会の開催

社協について理解と協力を得るため、協力員（町内会長を委嘱）、民生委員児童委員や市議会議員の皆様を対象に開催しました。

- ・本年度社協事業等の説明
- ・生活支援体制整備事業について（事業概要説明）
- ・第5次地域福祉活動計画について（意見交換）

地区	期日	会場	参加数
東小千谷地区	6月17日(月)	サンラックおぢや	34名
南部地区	6月18日(火)	サンラックおぢや	30名
千田地区	6月21日(金)午前	サンラックおぢや	9名
西小千谷地区	6月21日(金)午後	サンラックおぢや	62名
片貝地区	6月24日(月)	片貝総合センター	27名

②各種関係会議への参加

福祉、保健、医療などの機関・団体との連携のため各種関係会議に参加しました。

会議名	出席回数	会議名	出席回数
・公営住宅入居者連絡会議	6	・認知症対策推進検討会議	2
・地域包括ケア会議	4	・いのちと心の支援連絡会	3
・生活困窮者支援調整会議	4	・地域救急医療体制関係会議	1
・自立支援協議会	3	・消費者被害防止ネットワーク会議	1

③共同募金運動への協力

共同募金の使途等の広報や募金ボランティア活動への支援をしました。

ア 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実績

募金方法	めやす額(円)	実績額(円)
町内戸別募金(赤い羽根・歳末一本化)	9,025,000	8,139,742
法人・個人事業所募金	1,850,000	1,709,500
職員・企業内募金	1,075,000	897,486
学校募金(保育園・認定こども園含む)	300,000	236,758
興行募金	246,000	222,650
街頭募金	130,000	148,847
その他の募金	150,000	289,620
封筒以外の歳末募金	50,000	57,792
合 計	12,826,000	11,702,395

*めやす額に対する割合 91.2%

イ 関連会議等の開催

名称	期日	会場
共同募金委員会	5月29日(水)、9月10日(火)、 2月18日(火)	サンラックおぢや
共同募金助成決定交付式	5月29日(水)	サンラックおぢや
共同募金助成審査委員会	8月29日(木)、2月3日(月)	サンラックおぢや
法人・個人事業所募金ボランティア会議	9月17日(火)	サンラックおぢや

サービス区分**3 共同募金配分事業****1 事業の概要**

ボランティア活動や地域福祉活動、福祉教育を支援し、障がい者や認知症高齢者等に優しい地域づくりを推進しました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
事業費支出	4,787,067	ボランティア保険料、福祉活動用車両費、危険防止標識作成、広報費他各種事業費
事務費支出	446,151	事務消耗品、通信運搬費他
助成金支出	4,378,649	ボランティアグループ助成金、地域福祉活動助成金、社会福祉普及校助成金
支出合計	9,611,867	

3 主な事業**(1) ボランティアセンター事業****①ボランティアセンターの運営**

ボランティアに関する情報提供体制の整備を図りました。ボランティアグループとの共催により各種ボランティア講座を開催しました。

②ボランティア連絡協議会の支援**ア 運営委員会等の開催**

期 日	内 容
第1回 5月 16日(木)	<ul style="list-style-type: none">・代表自己紹介・令和6年度事業について・ボランティア活動助成金について・懇親会
第2回 8月 1日(木)	<ul style="list-style-type: none">・小千谷まつり盆踊りについて・福祉ふれあいフェスティバルについて・ボランティアふれあい交流会について・情報交換
第3回 11月 7日(木)	<ul style="list-style-type: none">・福祉ふれあいフェスティバルについて・ボランティアふれあい交流会について
第4回 3月 4日(火)	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業報告について・令和7年度事業計画について・役員改選について・活動助成金について・情報交換

イ 加盟ボランティアグループ 45 グループ・延べ 612 名（他に個人会員 3名）**●技術ボランティア 14 グループ・157名**

小千谷手話サークル、手話サークルあじさい会、小千谷市音声訳の会、点訳きつつきの会、運転ボランティア、小千谷市立図書館読み語りグループ、片貝読みかたりの会、点とう虫の会、触読会ほたる、ボランティア広場遊友クラブ、小千谷要約筆記サークル、ミックス・ピ座、おぢやトイクリニック、小千谷語り部の会

●地域ボランティア	21 グループ・348名
きずなの会、キッティングループ、やまびこの会、小千谷市民生児童委員OB会、西小千谷地区配食ボランティア、西小千谷地区配達ボランティア、東小千谷地区配食ボランティア、東小千谷地区配達ボランティア、片貝地区配食ボランティア、東山地区配食ボランティア、岩沢地区配食ボランティア、ゴリラサークル、小千谷国際交流の会、認知症高齢者見守隊笑和会、わさかきさん、花植えん会、フードバンクおぢや、氣まま、子どもダカラ、山本山～夢・絆・笑顔～の会、チームイリナ	
●施設ボランティア	10 グループ・104名
ワンパークプレイ教室、あけびの会、さつき会、ひだまりの会、ひまわりの会、音楽交流もみじの会、寺小屋クラブ、ハーモニカクラブ、菜の花会、美づ保会	
*活動助成金交付 37 グループ 717,000円	

ウ フードドライブ設置

市民から寄附いただいた食品をフードバンクへ送付、生活困窮者への食料支援のお手伝いをしました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
寄附食品 (kg)	32	147	52	92	125	125	135	52	8	18	43	43	872

③認知症高齢者見守り隊講座（市と共催）

期日・会場	内 容	参加者数
6月 25 日(水) サンラックおぢや	認知症とその対応 高齢者の安心と安全～虐待の予防～	9名
7月 2 日(火) サンラックおぢや	「聴き上手になろう」 小千谷市の現状とこれからの地域に求められること	15名
7月 9 日(木) サンラックおぢや	介護者からのメッセージ 認知症高齢者見守り隊（笑話会）活動紹介 ボランティアの基本	15名

④おもちゃ病院の運営（毎月 1 回） 会場：サンラックおぢや

おぢやトイクリニック所属のおもちゃドクターが市民から持ち込まれる壊れたおもちゃを治しました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
受付数 (件)	6	15	14	13	7	6	12	8	8	7	12	9	117

⑤24 時間テレビチャリティ・キャンペーン協力 会場：イオン小千谷店

8月 31 日(土)～9月 1 日(日) 小千谷高校 3 名、小千谷西高校生 6 名が参加協力、高校生ボランティアの育成にも努めました。

(2) 住民福祉活動や高齢者・障がい者・子育て世帯への支援

①地域福祉活動助成金交付事業

市民が企画し参加する地域福祉活動の広がりを図る事業に対し助成金を交付しました。

申請・交付決定		実施団体											
件数	30 件	30 件	船岡福祉会、木津町内会、小千谷市要約筆記サークル、旭町町内会、二之町町内会、桂町内会、浦柄町内会、木津団地町内会、上ノ山成年会、上ノ山実年会、岩沢山谷町内会、片貝町一之町二区町内会、吉谷の未来を考える会、岩沢地域振興協議会、津山町内会、元中子町内会、稻荷町福祉会、地域活性化団体川井ごーぎだねえ、東小千谷夢あふれるまちづくり活性化協議会、栄町福祉会、稗生町内会・稗生公民館、高畠町内会、茶畠町内会、上村いきいきサロン、西中町内会、千谷川地域ふれあい会、片貝町福祉会、元町町内会、池ヶ原紹の会、真人町里地福祉会										
助成金額	1,919,000 円	1,848,461 円											

②福祉活動用車両の貸出し

福祉会やいきいきサロン、デイホーム等へマイクロバスを貸出しました。

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	7	2	6	7	4	3	9	13	3	0	0	2	56

③「あちこたネットおぢや」生活支援センター養成講座（会場：サンラックおぢや）

期 日	内 容	参加者数
第1回 6月 25日(火)	・あちこたネットについて学ぼう 講師：社協職員 ・掃除技術の基本について 講師：(株)サニクリーン甲信越	4名
第2回 7月 2日(火)	・高齢者や障害者との関わり方 ・傾聴を学ぼう 講師：市保健福祉課職員・基幹相談支援センター職員・アクティヴィリッスン代表 澤村直樹氏	4名
第3回 7月 12日(金)	・生活支援センターの活動を知ろう 講師：生活支援センター	5名

④プロがやさしく教える安心介護教室（会場：サンラックおぢや）

期 日	内 容	参加者数
第1回 7月 17日(水)	・「介護保険制度の仕組みとサービス」 ・「保険外サービス」 講師：ケアマネージャー、社協職員	9名
第2回 7月 24日(水)	・「福祉用具・介護用品について」 講師：福祉用具専門相談員	6名
第3回 9月 14日(木)	・「高齢者にやさしい食事・おやつ(ゴーヤサラダ、豆腐白玉もち、簡単プリン)」 講師：栄養士	6名
第4回 7月 30日(火)	・「認知症の捉え方・家族の関わり方」 講師：介護老人福祉施設 モス・コーラ 職員	7名
第5回 8月 22日(木)	・「高齢者の安心安全講話」 講師：地域包括支援センター 社会福祉士	9名

⑤ふれ愛クリスマス会の開催

期日	内 容	参加者数
12月15日(日) サンラックおぢや	障がい児・者の社会参加を促進し、ボランティアとの交流を図る	92名 ボランティア 6名

⑥年末年始配食サービス事業

期日	内 容	配布数
12月18日(水)～27日(金) 西小千谷、東小千谷、東山、片貝、岩沢地区	配食サービス対象者へボランティア手作りの「おせち料理」をお届けした	268個

⑦除雪費助成事業

- 要援護者世帯除雪費援助事業 母子・障がい者世帯：22件（助成額：541,600円）

⑧危険防止標識交付事業

種類別	配付数	町内名	町内数
標識(看板)	14	船岡、元中子、池ヶ原、茶畠	4
シールタイプ	12	船岡、小栗田、鴻巣、上ノ山、真人(万年)	5
合 計	26		9

⑨子育て支援事業

ア 赤ちゃんハッピーギフト

申請数	社協だより掲載希望者数	社協だより掲載者数
94名	21名	17名

イ おぢや子ども笑顔プロジェクト

子育て中のひとり親世帯に対し食の支援による負担軽減に向け、お正月福袋（フードバンクにご寄付いただいたお米、お菓子の詰め合わせ、こども商品券）を配布、必要に応じ継続して相談支援につなげていきます。

配布世帯数：41世帯 54名

(3) 福祉教育推進

①社会福祉普及校事業

子どもの豊かな成長を促す福祉教育を推進し、活動のための助成金の交付や各学校の福祉担当教諭との打合せの開催、福祉体験学習や活動を支援しました。

ア 社会福祉普及校助成

	指定校数	助成額(円)
小学校	8	408,000
中学校	5	253,000
総合支援学校	1	37,000
高等学校	2	100,000
合 計	16	798,000

イ 社会福祉普及校担当者打合会

期日・会場等	内 容
5月10日(金) サンラックおぢや 教職員参加15名	福祉学習メニュー表の配付、活用方法の説明。 各校の活動実績報告・事業計画に基づき情報交換。福祉学習新メニューの紹介、地域支え合いづくりについて

ウ 福祉体験学習の支援

期 日	学校名・学年	参 加 数	会 場	内 容
4月30日	小千谷西高校		サンラックおぢや	担当教員と福祉教育打合せ
5月8日	小千谷小学校		サンラックおぢや	担当教員と福祉教育打合せ
5月20日	小千谷小学校	120名	小千谷小学校	福祉講話
6月4日	小千谷西高校 3年生	12名	小千谷西高校	福祉講話
6月13日	小千谷小学校 4年生	30名	小千谷小学校	高齢者・車イス体験
6月14日	小千谷小学校 4年生	30名	小千谷小学校	高齢者・車イス体験
6月19日	小千谷小学校 4年生	30名	小千谷小学校	高齢者・車イス体験
6月20日	小千谷小学校 4年生	30名	小千谷小学校	高齢者・車イス体験
6月26日	片貝中学校 1年生	29名	片貝中学校	福祉講話
7月10日	片貝中学校 1年生	29名	片貝中学校	高齢者・車イス体験
9月5日	小千谷中学校 1年生	140名	小千谷中学校	福祉講話
9月12日	小千谷中学校 1年生	70名	小千谷中学校	高齢者・車イス体験
9月26日	小千谷中学校 1年生	70名	小千谷中学校	高齢者・車イス体験
11月26日	千田中学校 3年生	29名	千田中学校	福祉講話
11月28日	小千谷小学校 4年生	120名	小千谷小学校	福祉発表会参加
12月6日	千田中学校 3年生	29名	千田中学校	高齢者・車イス体験

エ 各学校との連携

小千谷・川口地区小・中学校・警察等連絡協議会	7月4日(木)
------------------------	---------

②卒園記念品贈呈事業

各園の卒園式に合わせて、卒園児に小学校で使用できる 体操着袋を贈呈	配付数 222名
--------------------------------------	--------------------

③福祉人材の育成

実習指導に協力 実習生受入れ 1名	新潟青陵大学福祉 心理子ども学部 3年 前期：6月4日(火)～6月20日(木) 後期：10月8日(火)～10月25日(金)
おぢやしごと未来塾に出展 (キャリア教育推進事業)	12月5日(木) 小千谷市総合体育館 中学生・高校生を対象に市内の産業・企業を理解する機会として社協もブースを持ちPR

(4) 当事者団体等の支援

①あけびの会（ひとり暮らし高齢者の会）事業の実施

ア 主な行事

期 日 等	内 容	参 加 者 数
総会 4月25日(木)	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画	40名
春のバスハイキング 5月23日(木)	十日町市：千手温泉千年の湯	29名
秋の親睦旅行 10月17日(木)～18日(金)	長野県：信州 湯田中温泉ホテル豊生	23名

忘年会 12月12日(木)	サンラックおぢや	38名
新年会 1月23日(木)	サンラックおぢや	37名
役員会 3月3日(月)	令和6年度事業・決算報告、役員選任、 令和7年度事業計画	8名

イ 会食会の実施

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
参加人数	40	29	37	36	36	42	23	36	38	37	38	30	422

*毎月、ボランティア「キッチンングループ」が調理した昼食を交流しながらいただきました。

ウ その他

- ・「あけびの会だより」発行 7回

②介護者の会事業の実施

介護者の会（在宅の寝たきり等の家族を介護する人たちの会）では、介護用品斡旋事業を実施、指定業者による店舗販売や配達を年間通して行っています。

(会員数 126名)

ア 主な行事

期 日 等	内 容	参加者数
総会 4月25日(金) サンラックおぢや	総会 レクリエーション「誰でもできるレクリエーション」	17名
秋の親睦会 11月14日(木) サンラックおぢや	映画鑑賞「ぼくのおばあちゃん」 懇親会	19名

イ 介護用品斡旋事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数(人)	63	65	73	66	80	71	66	68	72	71	53	70	818

ウ 陽だまりサロンの開催（会場：サンラックおぢや）

会員同士の交流を通して、介護についての不安や悩みを語り、共感・共有する場として毎月第4木曜日の午前9時から午後3時まで開催しています。

エ その他

- ・「介護者の会だより」発行 2回

③障がい者社会参加促進事業

- ・ハートフルフェスタへの参加協力

5月23日(木) 実行委員会(小千谷市民会館)

7月19日(金) 実行委員会(小千谷市総合体育館)

9月4日(水) 実行委員会(小千谷市民会館)

9月23日(月) ハートフルスポーツフェスタ運営補助(小千谷市総合体育館)

10月24日(木) 実行委員会(小千谷市民会館)

11月8日(金)、11日(月) ハートフルアートフェスタ運営補助(小千谷市民会館)

④認知症関連事業への協力

期日	内容
認知症徘徊 SOS ネットワーク事業・徘徊模擬訓練 10月20日(日)	認知症の普及啓発と認知症になつても住み続けられる地域づくり座談会を企画会議に取り入れ実施しました。(東小千谷地区薄生町内で開催)

(5) 社協の基盤整備

①わかりやすい社協情報の発信

毎月1回おぢや社協だよりを発行(再掲)、ホームページの内容を随時更新しました。
SNS(Facebook)による情報発信。

②新潟県民福祉大会への参加

期日・会場等	内容
10月29日(火) 新発田市民文化会館 参加者 5名	式典 記念講演『唾液力を鍛えて健康な毎日を』 講師:神奈川歯科大学 副学長 槻木恵一氏

③第5次地域福祉活動計画評価委員会の開催

期日	内容	会場
9月24日(火)	・第5次地域福祉活動計画実施状況報告	サンラックおぢや

サービス区分 4 放課後児童健全育成事業

1 事業の概要

保護者が就労などにより昼間不在となる家庭の小学生の児童をお預かりし、指導員が遊びを中心とした健全育成活動を行いました。

2 支出決算額

科目	決算額(円)	説明
人件費支出	57,793,887	指導員人件費
事業費支出	5,547,320	おやつ、教材料
事務費支出	434,049	事務消耗品、通信運搬費、研修費他
支出合計	63,775,256	

3 主な事業

(1)学童クラブの運営(10か所)

名称	実施場所	児童数(人)	
		通年	長期
西小千谷学童クラブそよかぜ	小千谷小学校内	33	49
西小千谷学童クラブさくら	小千谷小学校内	64	2
西小千谷学童クラブおひさま	小千谷小学校内	29	6
西小千谷学童クラブあおぞら	小千谷市民会館内	42	5

東小千谷学童クラブにこにこカービィ	勤労青少年ホーム内	16	12
片貝学童クラブなかよしキッズ	片貝小学校内	23	19
千田学童クラブわんぱくキッズ	千谷センター	28	18
南部学童クラブよつばキッズ	克雪管理センター	9	13
和泉小学校学童クラブいづみキッズ	高梨集落開発センター (夏季は和泉小学校内)	18	4
吉谷小学校学童クラブよっしきッズ	吉谷トレーニングセンター		8
合計	10クラブ	262	136

(2) 学童クラブ指導員研修会の開催（会場：サンラックおぢや）

期日	内 容
第1回 7月1日(月)、7月8日(月) 7月11日(木)	オンデマンド研修「学童期のことばがけ」 講師：ことばがけコンサルタント 岸本元気氏
第2回 9月6日(金)、9月9日(月) 9月27日(金)	オンデマンド研修「気になる子に見えててしまう子どもの見方」 講師：ことばがけコンサルタント 岸本元気氏

(3) その他

- ・8月22日(木) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応講演会 5名参加
- ・9月25日(木) 普通救命講習 3名参加
- ・10月3日(木) 障がい児担当者等研修会 5名参加
- ・11月22日(金) 児童虐待防止研修会 3名参加

サービス区分	5 善意銀行事業
--------	----------

1 事業の概要

いただいた寄附金等を有効に活用させていただきました。

2 支出決算額

科 目	決算額(円)	説 明
事業費支出	750,807	こんすけ基金事業出演者謝礼、交通費等
事務費支出	520	通信運搬費
助成金支出	722,974	介護用品購入助成
支出合計	1,474,301	

3 主な事業

(1) リフト付自動車貸出し事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	2	1	2	1	1	2	3	2	1	1	1	2	19

(2) 介護用品購入助成

介護者の会事業の介護用品購入費を助成しました。

(3) こんすけ基金事業

9月15日(日) 会場：市民会館

中越大震災から20年 想いをつむぎ 未来へつなぐ こんすけ基金事業

「大人と子供のための読みきかせの会」INおぢや VOL.4 参加人数：228人

サービス区分 6 資金貸付事業

1 事業の概要

低所得世帯等が安定した生活を送れるよう、資金貸付により経済的に支える相談窓口として、市生活困窮者自立支援事業担当部署等と連携し相談支援を行いました。また、緊急小口資金等特例貸付の借受人のうち、償還免除の方や償還が困難な方など支援が必要な方に対しフォローアップ支援を行いました。

2 支出決算額

科 目	決算額(円)	説 明
人件費支出	3,141,572	職員人件費
事業費支出	3,575	貸付の手引書
事務費支出	187,962	事務消耗品、通信運搬費他
貸付事業支出	140,000	
支出合計	3,473,109	

3 主な事業

(1) 生活福祉資金貸付事務

①相談件数

相談内容	生活	住居 (引越し等)	教育	不動産 担保	その他	計
相談件数	9	2	2	2	5	20

相談内容	生活	住居 (引越し等)	教育	不動産 担保	その他	計
延 べ 相 談 件 数	本人	14	3	3	5	25
	市	9		2	1	12
	県社協		1	2		3
	その他	1			1	3
	計	24	4	7	2	43

②貸付件数

資金種別	申 請		貸 付	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
総合支援資金	0	0	0	0
福祉資金	0	0	0	0
教育支援資金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

③各種研修会参加

- ・生活福祉資金貸付事業担当者会議 1回 (1名)

(2) たすけあい資金の貸付

①相談件数

相談内容	生活	住居 (エアコン設置 含む)	教育	その他	計
相談件数	3	1	0	0	4

相談内容	生活	住居 (エアコン設置 含む)	教育	その他	計
延べ相談件数	本人	9	2	0	11
	市	5	0	0	5
	その他	3	1	0	4
	計	17	3	0	20

②貸付件数

資金種別	申 請		貸 付	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
たすけあい資金 (限度額 70,000 円)	2	140,000	2	140,000

(3) 特例貸付フォローアップ業務

①支援状況

区分	支援状況		債権数	人数
償還滞納者	連絡つく	生活状況に応じた支援 (支援が必要)	20	12
		計画通りの償還を指導 (支援の必要なし)	13	8
	連絡つかない		25	13
償還免除者	生活状況に応じた支援 (調査票に支援希望あり)		38	19
その他の償還者	相談支援		0	0
フォローアップ対象者数 (人)				44

②相談支援件数

支援別	電話	手紙	訪問	その他 (メール等)	計
相談件数	109	49	11	105	274

1 事業の概要

介護や支援が必要な高齢者が、可能な限りその居宅において自立した生活を営むことができるよう町内会や民生委員児童委員等の関係機関、行政などと連携し、訪問介護事業やデイサービス事業、居宅介護支援事業を実施しました。

2 支出決算額

科 目	決算額（円）	説 明
人件費支出	177, 934, 730	職員人件費
事業費支出	31, 312, 207	給食材料・委託費、車両費、消耗品他
事務費支出	29, 874, 002	光熱水費、業務委託費、通信運搬費他
負担金支出	1, 000, 000	デイサービス外壁改修塗装工事
固定資産取得支出	1, 357, 608	訪問介護軽自動車
積立資産支出	759, 000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	242, 237, 547	

3 主な事業

(1) 訪問介護事業

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
7, 884 人	21.8 人	(4月)67 人 (3月)56 人	362 日

*生活援助等（保険外サービス）

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
136 人	2.3 人	(4月)4 人 (3月)1 人	60 日

イ その他

- ・内部研修 12回、182名参加
- ・外部研修 8回、25名参加

(2) デイサービス事業

①デイサービスセンターサンラックおぢや

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
8, 466 人	27.4 人	(4月)101 人 (3月)98 人	309 日

イ 行事

期 日	行事名	期 日	行事名
7月7日	七夕	8月19日	夏祭り
10月31日	ハロウイン	11月17日	運動会
2月14日	感謝祭	3月3日	ひな祭り

ウ その他

- ・内部研修 15回、75名参加
- ・外部研修 10回、10名参加
- ・デイサービスだより「だんだんどーも」発行 5回（春、6月特集号、夏、秋、冬）

②デイサービスセンターみなみ

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
8,133人	26.3人	(4月)89人 (3月)91人	309日

イ 行事

期 日	行事名	期 日	行事名
6月15日～7月9日	七夕まつり	8月24日	夏祭り
12月24日	クリスマス会	2月3日	豆まき
3月26日	感謝祭		

ウ その他

- ・内部研修 10回、26名参加
- ・外部研修 2回、4名参加
- ・デイサービスだより「だんだんどーも」発行 5回（春、夏、秋、冬、特集号）

(3) 居宅介護支援事業

ア 利用実績等

利用延件数	月利用者数 4月及び3月	認定調査
3,333件	(4月)287人 (3月)258人	78件

イ 介護度別利用者数

介護度別	事 業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
利用者数(人)	182	258	721	738	733	435	199	67

ウ その他

- ・内部研修 12回、72名参加
- ・外部研修（zoom含む）9回、16名参加
- ・他法人居宅合同事例検討会 1回、6名

サービス区分 8 障害福祉事業

1 事業の概要

障がい者が地域で安心して生活を送ることができるよう、各種障害福祉サービスと地域生活支援事業を実施しました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
人件費支出	93,098,422	職員人件費
事業費支出	3,483,474	消耗品費、光熱水費、車両費、修繕費他
事務費支出	2,312,193	事務消耗品、通信運搬費、賃借料他
就労支援事業支出	5,841,255	材料費、仕入れ材料費、利用者工賃他
固定資産取得支出	132,000	就労支援車上ハンドミキサー
積立資産支出	271,500	県社協職員退職共済掛金
支出合計	105,138,844	

3 主な事業

(1) 障害者支援センター事業

①就労継続支援B型事業

一般就労が困難な人に働く場の提供や訓練（作業活動：受注・製造・販売・芽咲庵喫茶店等）学習会や地域との交流、就労定着するための支援を行いました。

ア 利用実績等

・就労継続支援B型事業

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	開所日数
3,954人	15.1人	(4月)22人 (3月)27人	262日

・さつき工房芽咲庵

利用延人数	日平均利用者数	月利用客数 1日平均 4月及び3月	開店日数
818人	5.3人	(4月)3.8人 (3月)9.6人	154日

イ 作業訓練の実施

受注加工業務	〔協力事業所等〕 (株)林屋紙器、三陽工業(株)、(株)グロー、ヨネックス(株)、越後製菓(株)、信濃川河岸段丘ウォーク実行委員会、信越工業株式会社、小川電気(株)、(有)片貝煙火工業、阿部幸製菓(株)、イチカラ畑、小千谷市社会福祉協議会 計 12 件		
清掃・農作業業務	〔協力事業所等〕 上ノ山クラブ、稻荷町会館、新潟県中山間地農業技術センター、サンラックおぢやシルバー人材センター事務室、市民の家おぢや～る、信濃川河岸段丘ウォーク実行委員会、個人宅、(株)越後808、うちがまき絆、農プロデュースリツツきらら 計 10 件		
喫茶店業務	さつき工房芽咲庵 (火・水・木曜日 13:00~15:00) (3/11~ 火・水・木曜日 11:00~14:00)		
自主製品出店等販売			
4月	5件	小千谷市メーデー関連グッズ販売、イオンイエローレシート店頭活動、小千谷市総合産業会館錦鯉バッヂ類販売、河岸段丘ウォーク、よし太くん焼き出張販売(サンラックおぢや)	
5月	3件	上ノ山町内秋葉神社大祭出店、おぢまるしえ出店、おぢやスマイルフェス出店	
6月	4件	小千谷食の陣出店、民生委員児童委員研修出店、さつき工房ふれあいまつり、イエローレシート店頭活動、社協協力員懇談会出店	
7月	2件	イオンイエローレシート店頭活動、よし太くん焼き出張販売(ワークショップ想)	
8月	1件	ハートフルフェスタ記念バッジ類販売	
9月	4件	片貝振興会花火バッヂ類販売、小千谷市総合産業会館錦鯉バッヂ類販売、イオンイエローレシート店頭活動、ホントカ。「誕生祭」出店	
10月	5件	福祉ふれあいフェスティバル出店、草野商店出店、イオンイエローレシート店頭活動、小千谷食の陣出店、ナイスハートバザール出店	
11月	3件	おぢや市民全員集合!!出店、イオンイエローレシート店頭活動、きらら9周年感謝祭	

	12月	2件	小千谷市自立支援協議会講演会出店、片貝館イベント vol.1 クリスマスフェス
	2月	1件	おぢや風船一揆出店
	3月	1件	ひいなまつり
自主製品委託等販売 (通年・単年含む)	にくいち、福祉の店パレット長岡、山本山ラインガルテン、サンラックおぢや、丘の上のA m o		

ウ 就労支援事業収入状況（収入合計 5,841,255 円）

自主製品等販売収入		受注加工製品収入	
仕入製品		請負軽作業（箱折り等）	453,324 円
お茶、缶コーヒー、米菓、小千谷市指定ごみ袋他	940,995 円	請負清掃業	686,480 円
自主製品		請負農作業	600,365 円
芽咲庵 缶バッジ クッキー、よし太君焼き その他	456,280 円 84,200 円 725,250 円 615,216 円	請負部品組立 (内、官公需 447,188 円)	1,279,145 円
小 計	1,880,946 円	合 計	3,019,314 円
合 計	2,821,941 円		

エ 利用者の自立と社会参加等の支援

※就B…就労継続支援B型・地活…地域活動支援センター

期日	行事名	人数	内容
4月22日(月)	バスツアー（就B）	13人	リバーサイド千秋、寺泊アメ横
5月17日(金)	昼食ツアー（就B）	30人	芽咲庵
6月14日(金)	ふれあいまつり前日祭（就B）	15人	さつき工房屋外
6月25日(火)	昼食ツアー（就B、地活）	16人	暁天、角屋（サンラック）
8月23日(金)	映画鑑賞（就B）	12人	芽咲庵
9月9日(月)	昼食ツアー（就B）	2人	五十嵐食堂
11月29日(金)	バスツアー（就B）	9人	リバーサイド千秋
12月24日(火)	忘年会	11人	さつまいも農カフェきらら
6月27日(木)	音楽の集い（就B・地活）	27人	ピアノ・オカリナ演奏鑑賞・合唱
11月28日(木)	音楽の集い（就B・地活）	26人	
5月22日(木)	家族・さつき会・利用者合同研修会（就B・地活）	35人	「さつき工房のはじまり」
7月24日(木)	家族・さつき会・利用者合同研修会（就B・地活）	20人	「口腔ケアで健康に」
8月20日(火)	利用者研修会（就B）	15人	「あいさつと時間」
10月18日(金)	家族・さつき会・利用者合同研修会（就B・地活）	29人	「発達に特性のある方を理解する」
11月27日(水)	家族・さつき会・利用者合同研修会（就B・地活）	15人	「ストレッチ・ヨガ体操」
3月26日(水)	さつき工房活動報告兼家族の集い総会（就B・地活）	47人	年間活動報告等、関係者と交流

・就労支援 2件（企業実習）

・定例会（利用者の会） 7回

オ 実習生他受入れ

期日	学校・団体名	人数	内容
5月13日(月)～24日(金)	新潟こども保育カレッジ	1人	就B・地活実習
6月18日(火)・19日(水)	十日町看護専門学校	2人	就B・地活実習

8月 6日(火)・7日(水)		3人	
6月 24日(月)・25日(火) 26日(水)	小千谷市立総合支援学校 高等部 3年生	1人	就B実習
7月 5日(金) 12日(金) 16日(火) 19日(金)	小千谷西高等学校	3人 3人 3人 3人	就B・地活 見学実習
8月 29日(木)・30日(金)	小千谷中学校 2年生	2人	就B・地活実習
9月 30日(月)～10月 4日(金)	敬和学園大学	1人	就B・地活実習
10月 17日(木)・18日(金)	新潟青陵大学	1人	就B・地活実習
10月 17日(木)	小千谷市立総合支援学校 中学部	14人	就B見学体験
10月 21日(月)～25日(金) 10月 28日(月)～11月 1日(金)	小千谷市立総合支援学校 高等部	1人 1人	就B実習
11月 18日(月)～29日(金)	国際こども・福祉カレッジ	1人	就B・地活実習
2月 5日(水)・7日(金) 12日(水)・14日(金) 26日(水)	小千谷市総合支援学校高 等部 3年生	1人	地活実習
4月～3月	あさがお	2人	地活職場体験 (ジョブ活)

カ 地域との交流、ボランティア等受入れ状況

期日	団体	人数	内容
4月 22日(月)	さつき会	2人	地活(長岡寺泊)
5月 5日(日)	〃	1人	就Bおぢまるしえ出店補助
5月 12日(日)	〃	2人	就Bスマイルフェス出店補助
5月 22日(水)	〃	11人	学習会(さつき工房について)
5月 30日(木)	〃	2人	地活(湯沢いちご狩り)
6月 15日(土)	〃	10人	就Bふれあいまつり出店補助
6月 22日(土)	〃	1人	就B小千谷食の陣出店補助
7月 4日(木)	〃	2人	地活(長岡カラオケ)
7月 24日(水)	〃	3人	学習会(口腔ケア)
8月 23日(金)	〃	2人	就Bお楽しみ事業
8月 24日(土)	〃	2人	地活(BBQ)
9月 3日(火)	〃	2人	地活(長岡買物ツア―)
9月 17日(火)～19日(木)	〃	12人	就Bクッキー作り
9月 25日(水)～27日(金)	〃	12人	就Bクッキー作り
9月 28日(土)	〃	2人	就Bホントカ。誕生祭出店補助
10月 5日(土)	〃	2人	就B小千谷食の陣出店補助
10月 12日(土)	〃	4人	就B福祉ふれあいフェスティバル 出店補助
10月 12日(土)	〃	1人	就B草野商店出店補助
10月 13日(日)	〃	1人	就B草野商店出店補助
10月 15日(火)	〃	2人	地活(出雲崎)
10月 27日(日)	〃	1人	就Bナイスハートバザールにいが た出店補助
10月 28日(月)～29日(火)	〃	18人	就Bクッキー作り
11月 3日(日)	〃	3人	就Bおぢや市民全員集合出店補助
11月 21日(木)	〃	3人	就Bクッキー作り出店補助

11月23日(土)	〃	1人	就Bきらら感謝祭出店補助
12月26日(木)	〃	2人	地活(クリスマス会)
2月22日(土)	〃	4人	就Bおぢや風船一揆出店補助
3月11日(火)	〃	4人	地活(反省会&茶話会)

キ その他

- ・職員外部研修（オンライン含む）14回、延18人参加（地活含む）
- ・職員内部研修 7回、延68人参加（地活含む）
- ・小千谷市自立支援協議会参加 9回
- ・機関紙「あいことば」発行 2回

②地域活動支援センター事業（地活）

創造的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の場の提供、レクリエーション活動や日常生活に関する支援を行いました。

ア 利用実績等

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	開所日数
1,346人	5.4人	(4月)22人 (3月)21人	251日

イ 創作活動、日常支援活動その他行事等

- ・畑、園芸作業 52回 113人参加
- ・サテライト事業 8回 105人参加
- ・ハートフルフェスタ（スポーツ・アート）実行委員会 4回
- ・機関紙「はあもにー」発行 12回
- ・行事（軽スポーツ・ゲーム大会・カレーの日・スープの日・お菓子の日・ミーティング）96回 538人参加

(2) 相談支援事業

様々な相談や必要な情報提供、助言、福祉サービス等利用計画の作成を行いました。

ア 計画相談支援・障害児相談支援

相談延人数	計画作成延件数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
933件	294件	(4月)22人 (3月)22人	243日

イ 委託相談支援

相談延件数	月実利用者数 4月及び10月	実稼働日
4937人	(4月)57人 (3月)65人	243日

ウ 一般相談支援（地域定着・地域移行）なし

エ 障がい別実利用者数

障がい別	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他
利用者数(人)	63	14	446	366	147	0	0

オ その他

- ・外部研修 26回
- ・各種関係会議 27回

(3) 訪問系サービス事業

ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護や家事援助など生活全般にわたる支援や外出時における支援を行いました。

①居宅介護

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
3,270人	8.9人	(4月)22人 (3月)23人	364日

②重度訪問介護 なし

③行動援護 なし

(4) 地域生活支援事業

①移動支援事業

屋外で移動が困難な障がい者に、ホームヘルパーが外出のための支援を行いました。

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
268人	1.3人	(4月)9人 (3月)9人	202日

(5) 共生型サービス事業

障がい児・者に高齢者と同じ事業所で活動の場の提供や見守りなどの日帰り支援を行いました。

①共生型生活介護

(デイサービスセンターサンラックおぢや)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
542人	2.09人	(4月)5人 (3月)5人	259日

(デイサービスセンターみなみ)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
810人	2.65人	(4月)6人 (3月)6人	306日

②共生型放課後等デイサービス

(デイサービスセンターサンラックおぢや)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び10月	実稼働日
509人	2.10人	(4月)3人 (3月)4人	242日

(デイサービスセンターみなみ)

利用延人数	日平均利用者数	月実利用者数 4月及び3月	実稼働日
958人	3.48人	(4月)7人 (3月)6人	275日

(6) 小千谷市障がい者基幹相談支援センター事業

①初期相談件数

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービス利用等	1,106	家事・育児に関するこ	98
サービス支援提供技術に関するこ	109	住まいに関するこ	269
障がいや病状について	1,108	自立に関するこ(自立させたい含む)	14
健康・医療に関する支援	907	本人の就労に関するこ	299
保育・教育に関するこ	91	社会参加・余暇活動のこ	32
話を聞いてほしい	460	虐待に関するこ	50
家族関係・人間関係	867	成年後見制度に関するこ	40
不登校・ひきこもり(大学生以下)	6	権利擁護に関するこ	4
家庭内暴力やひきこもり(成人)	9	触法行為・非行行動	50
金銭管理・財産管理	344	地域移行・地域定着に関する支援	2

家計・経済に関すること	208	その他	147
手帳や年金の申請方法等	156	延べ件数	6,376

②障がい別相談件数

障がい別	身体	知的	精神	重心	発達	高次脳機能	その他
実数	22	45	71	1	48	2	20
延件数	57	133	261	1	126	3	52

③初期相談支援方法

支援別	訪問	来所	同行	電話	メール	会議	関係機関	その他	計
実人数	69	93	34	87	3	24	151	12	473
延件数	219	162	78	503	45	34	1,089	28	2,158

④各種取組

内 容	回数	人 数
相談支援事業所との連携強化		
相談支援連絡会及び打合せ会議	12	141
相談・サービス提供事業所部会及び打合せ会議	7	90
対応困難ケース会議の開催、参加	84	
相談支援事業所への業務支援（人材育成、研修会の企画・実施）	51	
相談支援事業所への後方支援	602	
関係機関との連携強化		
各関係機関会議への参加	60	
地域生活支援整備促進の取組		
自立支援協議会への参加	31	
地域移行・地域定着促進への会議・研修会参加	11	
社会基盤の実情把握（サービス事業所へのヒアリング等）	17	
社会基盤の整備に向けた検討、会議	18	
権利擁護及び虐待防止の取組		
成年後見制度利用支援		5
法人後見に関する連絡調整会議への参加	1	
虐待防止と養護者への支援	50	
虐待防止・権利擁護に関する研修会の開催	2	30
その他（各種研修会参加・相談支援従事者初任者研修演習指導・研修会等の講師）	44	

サービス区分 9 福祉センター事業

1 事業の概要

指定管理者として福祉施設の管理運営を行いました。総合福祉センターサンラックおぢやは建築後32年、地域福祉センターみなみ及び克雪センターは建築・改修後24年が経過し、施設設備の老朽化に伴う修繕が増加しています。

サンラックおぢや利用者に利用についてアンケート調査を実施しました。調査によって得られた利用者の声を取り入れ、駐車場の街灯やふれあい図書コーナーの内装などの修繕を実施し、市民が利用しやすい施設運営に努めました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
人件費支出	4,593,892	職員人件費
事業費支出	4,531,078	修繕費、施設用消耗品費
事務費支出	22,863,918	光熱水費、業務委託費、保守料他
支出合計	31,988,888	

3 主な事業

(1) 総合福祉センターサンラックおぢや利用状況

利用件数	利用人員	利用料	徴収額
2,573 件	23,843 人	15,269,595 円	1,414,285 円

(2) 地域福祉センターみなみ及び克雪管理センター利用状況

利用件数	利用人員	利用料	徴収額
261 件	3,523 人	1,574,070 円	2,150 円

<公益事業>

サービス区分	10 地域包括支援センター事業
--------	-----------------

1 事業の概要

高齢者に関する様々な相談に応じ、適切な機関、制度やサービスにつなぎ継続的に支援するとともに、必要な場合は相談者宅に出向くことにより虐待の早期発見・防止に努めました。また、ケアマネージャーに対する指導や研修、地域ケア会議を開催し、医療・介護等の地域支援ネットワークの構築を推進しました。

2 支出決算額

科 目	決算額 (円)	説 明
人件費支出	29,163,995	職員人件費
事業費支出	10,382,020	介護予防プロトコル作成業務委託費、賃借料、車両費他
事務費支出	856,967	事務消耗品、通信運搬費、研修旅費他
積立資産支出	90,000	県社協職員退職共済掛金
支出合計	40,492,982	

3 主な事業

(1) 地域包括支援センター事業

①総合相談内訳

相談内容	件数	相談内容	件数
介護相談(認知症以外)	134	虐待	98
医療相談(認知症以外)	633	認知症相談	463
介護認定申請	337	成年後見制度	90
介護保険サービス	907	住まいに関するこ	143
生活支援サービス等	167	経済に関するこ	143
介護予防	101	その他	151

家族関係	363		
権利擁護等	252	延べ件数	3,982

②各種業務

内 容	回または件数	人または世帯数
総合相談支援業務-関係機関連携	182 回	
権利擁護業務		
普及啓発活動	29 回	422 人
虐待相談対応と認定件数	98 件	8 人
包括的、継続的ケアマネジメント支援業務		
地域ケア会議の開催		
a. 地域包括ケア会議及び包括ケア部会	6 回	452 人
b. 困難事例検討会	5 回	
c. 地区別会議及びサービス種別会議	4 回	155 人
c. 介護支援専門員会議の開催	6 回	147 人
介護支援専門員等への個別支援	44 件	
介護予防サービス計画の検証	340 件	
認知症地域支援推進員業務		
医療・介護等の連携等		
もの忘れ心配相談室実務	15 回	11 人
認知症疾患医療センター(三島病院・ほんだ病院)連携会議等参加	12 回	
認知症初期集中支援チーム員会議参加	0 回	
その他の業務		
災害公営住宅への健康確認訪問	3 回	1 世帯
現況調査未把握者等への孤立防止訪問	27 回	8 世帯

(2) 介護予防支援事業

①介護予防ケアマネジメント ABC 及び介護予防支援

利用件数	2,668 件	月利用者数 4 月及び 3 月
直営分	573 件	(4 月) 42 人 (3 月) 53 人
委託分	2,095 件	(4 月) 180 人 (3 月) 171 人

※委託分は、ケアマネジメントA及び介護予防支援の延べ件数

②その他

・介護予防把握事業対象者の実態把握 12 人